

# インターアクト愛好会活動報告

## (4月)



### 【フードパントリーのお手伝いをしました】

4月 27 日(日) 快晴 

若者サポートステーション前で、事前登録した方対象に、フードパントリーを実施しました。缶詰、ドレッシング、お菓子の他に、今回は世帯あたりの子どもの人数に応じてお米も配られました。コロナ禍を過ぎても需要はかなりあることに驚きました。一方で、多数の企業や個人から寄付が寄せられ、配付する物資が充実していることにも驚きました。配付物資が多ければ多いほど、配る人数は必要で、ボランティアの重要性も感じることができました。

快晴ではありましたが、強風が吹き付ける中、物品をお渡しして「ありがとう」「こんなに!」と感謝されると嬉しい気持ちになりました。



今回はこの2人です♪



ぶつけないように気をつけて…



お見送りも忘れません

## 【 こども食堂のお手伝いをしました 】

4月27日（日）長者公民館で行われた「ちょうじゃ子ども食堂」にインターアクト愛好会のメンバー7名が参加しました。

まずは、スクラッチアートです。



初めは、小学生のサポートをするだけでしたが、見ているうちに楽しそうで、高校生も夢中になって一緒に楽しみました。



その間、別のメンバーは、お寺さんから寄付されたおまんじゅうやカステラを食べやすいように切り分けて、ご飯の準備です。



さあ、いよいよお昼ご飯です。

今回は、おかずが、ホタテ入りシューマイ、トリの照り焼き、サラダ、長いもの和え物、きんぴらごぼう、お汁は中華風コーンスープでした。デザートに、イチゴとお寺さんから  
の寄付のお菓子、子どもたちには、リンゴジュースもありました。



多くの食材が寄付によるもので、それをボランティアの方々がバランス良く美味しく作ってくださることに感謝です。そして、それをみなで一緒に美味しくいただきました。

4月に入部し、今回の子ども食堂にさっそく参加した生徒も、「子どもと触れあって楽しかった。」と喜んでいました。このように世代を超えた人が集まり、一緒に楽しい時間を過ごすことが貴重なのだと感じました。

これからも子ども食堂にどんどん参加していきたいです！